

湘南っ子

東京都片瀬学園



園長挨拶

感染症拡大の状況変化、感染症法上の位置付けの変更もあり、当学園における生活も通常に戻りつつ、この夏休み期間も、恒例的な野外キャンプ、園内バーベキュー夕食会などの実施ができました。次ページ以降にその記載をいたしますので、お読みいただければと思います。

今年の夏は全国的に猛暑が続き、行事実施日だけでなく、日常生活においても、水分補給の取組み、野外での暑さ対策が欠かせず、日々の健康管理は大切な課題となりました。幸いにここまで、海風を感じる地域性の影響もあってか、このことに関する重大な健康被害は個々には表れていません。

さて、「健康管理」という面で、特に高校生児童の退所後の生活を想定した時、これに関連した支援は重要な課題となります。入所在園中に子どもたち

は、個々の違いはありますが、全体では様々な診療科目の医療機関・医師の先生にお世話になっていきます。退所後の生活エリアでも、通院、服薬を安定的に継続していくことが必要な場合、子ども自身が自らの健康管理を十分意識していくことが大切になります。

厚生労働省発行の「児童養護施設運営ハンドブック」中の「養育・支援」の頁、(5)「健康と安全」においては、「発達段階に応じ、身体の健康（清潔、病気、事故等）について自己管理ができるよう支援する。」「受診や服薬が必要な場合、子どもがその必要性を理解できるよう説明する。」との記載があります。自立的な生活力を着実に身に付けてもらえるよう、子どもたちへの支援に留意していきたいと思っています。

引き続き、関係する皆様方からの御理解、連携支援等よろしくお願いいたします。

園長 林 直樹

自治会行事

児童自治会では今年度何をやりたいかを自治会員の児童が案を出し合い「リレーがやりたい」との声があったため、7月22日に熱中症にならないよう水分や塩分を小まめにチャージしながら、曇り空の中無事実施できました。みんなが楽しく平等にできるよう、種目はスプーンに玉を乗せて走り途中でちよつとした仮装をしたり、園にちなんだ〇×クイズ、玉入れを行いました。児童自治会の児童はライン引きを手伝い、司会をしてくれたりと一人一役で児童と一緒に作り上げました。実施後はみんな笑顔でした。



8月25日に児童自治会主催でBBQ&花火大会を実施しました。残暑が少々厳しかったのですが自治会委員の子ども達が頑張つてテント張り・火起こし等を職員と一緒に設営してくれました。冷凍の焼きおにぎりや枝豆を先に出しそれを食べてお肉が焼けるまで待ち・意外にもとうもろこしや玉ねぎ等野菜を焼いたものが好評でした。

花火は今年は吹き上げ花火をしました。児童自治会委員長の高校3年生が配置を考え、着火の様子をみていた児童から「うわー」と嬉しそうな声が上がりました。

出張調理

片瀬学園では、年間で各寮3回ずつの出張調理を実施しています。

今年度は各寮に一回ずつ栄養士が訪問しています。メニューは親子丼、唐揚げ、鶏のトマト煮などです。

積極的に手伝ってくれる子もいれば、テレビに釘付けになり、調理作業に参加しない子もいます。それでも、どんな番組が好きなのか、どんなことに興味を持っているかなどを知ることができます。

出張調理は児童に調理の実際を知ってもらう試みですが、それだけではなく、配膳室の中での短い時間ではできない交流を通して、調理員さんが児童のパーソナリティを知る貴重な機会にもなっています。



行事の予定

☆10月☆

2日 施設見学会
5日 防災訓練

☆11月☆

3日 小学校運動会
7日 防災訓練
18日 しおかぜまつり

☆12月☆

2日 地域お楽しみ会
8日 防災訓練
9日 令和3年度
卒園児成人式

東京都片瀬学園「湘南っ子」

令和5年度 第2号

令和5年 9月8日発行

☆皆様からの御意見・ご感想をお寄せください。

〒251-0032

神奈川県藤沢市片瀬

4丁目9番38号

TEL ○四六六(二二) 四四六四

FAX ○四六六(二四) 一二八五

平屋棟外泊

ずっとジリジリと焼けるような暑い日が続いていましたが棟単位で外泊を予定している週は台風が近づいているとのニュースが……。暑すぎても悪天候でも不安な中、8月8日～9日の日程で熱海・伊東方面へ外泊に行ってきました。出発の天気は曇り。なんとか持ちこたえて欲しいと電車に乗り込みます。

一日目は、伊豆高原でガラスアートに挑戦。自分で選んだコップに思い思いの絵を描いていきます。普段の寮ではなかなか見せない真剣なまなざしが見られました。夜は、温泉に入り、ご飯を食べた後に部屋ごとでホテル近くの灯籠流しを見たり、花火を見たりして過ごしました。花火残り5分の所で突然の大雨：「今の（花火）大きかったよ」という声に後ろ髪を引かれながらもホテルまでダッシュ。



二日目は熱海に移動しプール。外は大雨でしたがウォータースライダーもお風呂にも入れるので思う存分楽しめました。

心配していた天気ですが、建物や乗り物に雨の影は雨、移動する時には止んでいて、雨に影響されずに旅行することができました。（一日目の花火を見ていた子どもたちは濡れていましたが…）

平屋棟では久しぶりの外泊行事となりました。次はどこに行きましようかね？



たけの夏休み

日毎に熱くなる夏の日差しに負けず、元気に過ごすことが出来ました。

寮外出では、大きな公園に行き、水遊びをしたり、かわいい動物を見たり、遊具で体を動かし楽しむことが出来ました。



祭礼の太鼓に挑戦しました。初めての太鼓に苦戦。手にマメを作りながら一生懸命練習に取り組みました。当日は笑顔で、堂々と太鼓を叩くことができ、諦めず頑張る子どもの姿に感動しました。沢山の楽しい思い出が出来ました。

ひのきの夏休み

真夏日が続いた夏休みですが、ひのき寮では暑さに負けず夏ならではのイベントに取り組んでみました。

夏休み前は「海行きたい！」が口癖の子ども達でしたが、数回行くと「もういいや…」と徐々に飽きを見せながらもいざ行くと夢中になって海に浮かんでいました。海に入らないつもりで行った子も、海を見たら思わず飛び込みたくなったようで洋服のまま海に入っていました。

その他にもプールに行ったり流しそうめんをして、夏を感じました。流しそうめんの一番人気の具はブドウでした。



プログラミング教室&アイパッド

昨年度より、公益財団法人日本YMCA同盟様のご協力を得てプログラミングを学んでいた子ども達。それぞれのグループで『快適な生活を過ごすために』をテーマに考えました。《素晴らしくて便利な布団の開発》、《学校に忘れ物しちゃう》、《ゲームをやめられない君へ》など生活良化計画をパワーポイントで発表してくれました。

YMCA様よりアイパッド8台と、アレクサ3台、その他周辺機器を寄贈していただきました。早速アイパッドを一人1台ずつ使ったプログラミング体験。とても楽しそうでした。現在アイパッドは、学習会や調べ物で活用中です。



夏季キャンプ

八月三日・四日に神奈川県足柄ふれあいの村で小学生キャンプを実施しました。

一日目は幼児さんも参加し、網で出来ているタワーや吊り橋、すべり台を子ども達は軽々とこなしていました。大人はヘトヘトになっていました。子どもの体力恐るべし。

キャンプ場では野外炊事をしました。炊飯とカレーの調理、火起こし担当に分かれてみんなで協力して行います。見事、美味しいカレーが出来上がり、みんなもりもり食べていました。

夜は花火もしました。線香花火。選手権では一分以上持ちこたえた子どもが現れ、大盛り上がりでした。



二日目は丸太の森d（キャンプ場内）で川遊びをしました。水鉄砲合戦や滝行、珍しい石探しをしたりと様々な楽しみ方をしていました。

川で思う存分遊んだ後は、スイカ割りをしました。二年生から六年生まで順番にチャレンジし、見事割ることができました。川遊びでは当日地区の民生委員の方にご参加くださり、子ども達の元気いっぱいな姿を見て頂き、一緒に昼食作りをしました。

キャンプ場内をパカブ（アスレチック）、丸太の森と徒歩移動でしたが、弱音を吐く子は少なくみんな最後まで歩ききることが出来、たくましさで成長を感じました。



きりの夏休み

今年も厳しい暑さが続きましたが、暑さに負けず元気いっぱい過ごしたきり寮の子どもたちです。

夏休みの宿題を「早めに終わらせる!」と気合を入れて夏休みスタート!有言実行していました。宿題を終わらせたことで自由な時間も増え、自由時間にかき氷を食べる会を沢山開催しました。シロップを思い思いにかけて楽しんでいました。

また、子どもから「夏休みだから寮の掃除も一緒に手伝う!」と積極的に掃除をしてくれました。お手伝いからありがとうの連鎖が生まれ、子ども、職員共に嬉しい夏休みを過ごしました。

小学校の開放プールや辻堂ジャンププールに行き、子ども達の肌はこんがり焼けています。

